

# 大田区職員9条の会ニュース

第97号 2015年4月9日 編集 大田区職員9条の会事務局  
大田区職員労働組合気付

3月14日

報告

## 2015原発のない福島を！ 県民大集会 ～戦争も核も原発もない世界をめざしたい～

3月14日福島市内あづま総合体育館で開かれた「2015 原発のない福島を！ 県民大集会」に全労協の一員として参加した。

集会は、福島県内と全国各地から6500人が集り大田区職労からは2名が参加した。集会に先立ち、今もふるさとに帰れない中でも練習を続けている「山木屋太鼓」の勇壮な演奏と福島の若者たち「はっぴーあいらんど」ダンスがあった。

### ◇『原発のない福島を』◇

実行委員長の福島県平和フォーラムの角田政志さんは「2011年3.11に起きた複合災害によって県民は未だにふるさとに戻れるのか戻れないのか、戻るのか戻らないのかの中で揺れ動いている。政府や東京電力は汚染水もれを隠し続けまともや県民を裏切った。今日の集会は県民の共通の願いである『原発のない福島を』めざして開かれた」と開会の言葉を述べた。連帯のあいさつに立った落合恵子さんは体調不良を押して参加し、「3.11以降私たちは誰かの犠牲の上に繁栄することはやめようと心に誓ったはずですが、しかし今の政権は、原発の再稼働を行おうとし、沖縄では沖縄の人々の犠牲の上に新基地を作ろうとしています。このような中で、自分はどう感じるのかを取り戻し、今起きていることに気づいていない人たちのとなりで共に歩いてゆきたい。」と語り掛けた。

### ◇政府・東電の汚染水漏れ隠しに怒りの発言◇

続いてリレートークが行われた。ヒロアクション福島の武藤類子さんは「7000人の原発廃炉現場で働く人たちは、日々被ばくし、劣悪な労働環境となれない作業の中で労働災害の危険に直面している。子供たちの健康被害の問題もある。フクシマは終わっていない」と語った。JA新ふくしまの菅野孝志さんは、「原発は人々の間に分断を広げた。毎日安心安全な食べ物を作ろうと努力しているが、政府は情報を隠し人々の間に不信感を生んでいる。次の世代に農業をつなぐためには、原発もTPPもいらない。」と訴えた。JF相馬双葉漁協の遠藤和則さんは「試験操業を続けている。漁師は魚を採ってこそ漁師だ。しかし、原発事故の前の10%の漁獲量しかない。汚染水問題も続いている。原発はいらない」と語った。ひめさゆりの宿ゆもとやの檜澤京太さんは「旅館業は、福島魅力を伝え多くの人が福島に来ることを願っている。しかし、原発事故は収束せず、政府や東電のウソがばれるたびにお客さんが減ってしまう。」と語った。高校生平和大使の石井凜さんは「スイスに行き世界中の人たちに福島で起きたことを話した。次の世代を担う者として戦争も核もない世界をめざしたい」と訴え、同じく高校生平和大使の本田歩さんは「大飯原発に関する判決文にもあるように、人間が生き続けることや自然があり続けることの方が原発を動かすことより大切だ。」と力強く語った。曹洞宗円通寺住職吉岡棟憲さんは「どの宗教の教義も命を大切にすること、自然に生かされていることに感

謝することである。原発はこの教義と相いれない。原発を作ってしまった私たちは、懺悔と慚愧をするべきである」と述べ「浜通り、中通り、元どおり」とまとめた。

### ◇現地の自治体労働者の健康を守る取り組みを◇

集会アピールの採択のあと、閉会のあいさつを行った福島大学教授の清水修二さんは集会をまとめるとともに「復興事業の中心的な役割を果たすべき公務員の人たちの疲弊状況が激しくなっている。職員の約三分の一のひとが精神的、肉体的体調不良を訴え、約半分の人が定年まで働き続ける自信がないと訴えている。こうした現実も変えていくことが大切だ。オリンピックのために『アンダーコントロール』と首相は語ったが、汚染水は漏れ続けている。フクシマを忘れない、忘れさせない取り組みを引き続き続けていこう」と集会のまとめを行った。

全労協は集会後、全日建連帯労組、全港湾、全国一般全国協の青年を中心とする福島連帯キャラバン行動隊の結団式に参加した。結団式には県民集会に駆け付けた韓国の反原発議員団の人も参加し「日本にも韓国にもどこにも原発はいらない」と連帯発言があった。

この集会に参加しフクシマの現実を感じるとともに安倍政権が、オリンピック誘致のためにウソをついたことに改めて怒りを感じた。これからも「戦争も核（核兵器も原発も同じ核）もいらない」と行動を続けていきたい。  
(藤村妙子)

## 平和といのちと人権を！ 5・3 憲法集会 ～戦争・原発・貧困・差別を許さない～



日時：5月3日（日）12：30～15：30

場所：横浜みなとみらい・臨港パーク

横浜みなとみらい地区、最寄り駅みなとみらい駅

内容；プレコンサート 12：30～

メインステージ 13：30～15：30

お話：大江健三郎／樋口陽一

雨宮処凛・落合恵子・香山リカ・澤地久枝

沖縄から

リレートーク：戦争・原発・貧困・差別をめぐって

主催：平和といのちと人権を！5・3憲法集会実行委員会

戦争させない1000人委員会東京南部主催

### 半田 滋 さん 講演会

～ジャーナリストが語る！

安倍政権の改憲と自衛隊と私たちの未来～

日時：2015年5月7日（木）

開場 18時 開演 18時30分

場所：大田区民ホール アプリコ 小ホール

会費：500円

第27回

### 厚木基地包囲平和マラソン

爆音も基地も無い21世紀を！

米空母母港返上！厚木基地撤去！原発ゼロ！

日時：2015年5月17日（日）

10時35分スタート

会場：大和駅東口プロムナード

距離：約12km（厚木基地周囲の一般道路）

競争ではありません

申込：電話：090-7636-8229

FAX：0466-23-5467

メール：[kanaspo@tim.hi-ho.ne.jp](mailto:kanaspo@tim.hi-ho.ne.jp)

参加費 1000円（当日支払い）